

2019年度目白大学院看護学研究科修了の会

第5回総会

日時：2019年10月5日（土）10：00～11：00

場所：目白大学 国立埼玉病院キャンパス

司会：平井佳代

1. 会長挨拶 大草由美子

4月に本学MUSC事務局の体制が変わり縮小された事により、終了の会の事務局のあり方について話し合いを重ねてきた。今回の総会にあたり、個人情報保護の事も出席及び委任状等の連絡を各期の修了生によりメールにて配信させて頂いた。皆様のご理解をいただきたい。

また、本年講演会を行う予定であったが、基礎看護教育のカリキュラム改正の骨子がまだできていないため、実施しないこととした。そのため、今後の修了生の会について等、意見交換の時間としたい。

2. 議長選出 渡邊光代が推薦され、出席者全員の賛同を受け選出される。

3. 議事署名人の選出 河嶋夏來が推薦され、出席者全員の賛同を受け選出される。

4. 総会開会：渡邊光代

1) 総会の出席者数報告 平井佳代

会員数 59名 出席 14名 委任状 20名 合計 34名で過半数を認めているため、
会則第5章 18条の規定により 1/2以上の出席を認めるため本総会は成立する。

2) 議案審議

(1) 第1号議案

平成30年度活動報告：大草由美子

修正 平成30年度 → 2019年度 とする

① 事業方針

修了生の会としての組織基盤を確立するため、会の活動内容について積極的な広報活動を行い、会員の拡大を目指す。また、継続的に大学院修了生・在校生間の情報交換会の開催、看護職者や連携する方々との相互交流、意見交換の場を作る。

② 活動実施に関する事項

【役員会】

資料追加 2018年9月18日（土）14：30～15：00 目白大学院国立埼玉病院
キャンパス

2019年8月25日（日）13：00～15：00 国立病院機構 埼玉病院会議室

2019年9月29日（日）13：00～15：00 国立病院機構 埼玉病院会議室

2019年4月 MUSC 事務局より、職員入れ替わりを機会に、修了生の会の事務局（HP）の管理、入会のとりまとめ、会員への情報伝達、委任状の集約等）を担えなくなる旨の相談があり、4月以降役員会でメール会議や本学の同窓会事務局、副会長と協議を重ねてきた。さらに、岩槻キャンパスの同窓会槻の会事務局の情報収集を行ってきた。この件については、この後第3号議案にて提案したい。

③定期総会と情報交換会

2019年10月5日（土）10：00～目白大学 国立埼玉病院キャンパスにおいて定期総会を開催した。また、定期総会終了後の懇親会を開催した。

④看護職者や関連する方々との相互交流・意見交換会

講師を囲んでの講演・勉強会、研究発表会等を企画・開催する予定については実施に至らなかった。

⑤広報活動

大学院在学学生へ修了生の会について説明を行う

2019年3月25日（月）学位授与式 修了生3名にお花をプレゼントした。

2019年9月26日（木）学位授与式 修了生1名にお花をプレゼントした。

質疑応答なし

出席者の拍手を持って可決承認された

(2) 第2号議案 『平成30年度 会計報告』：西出久美

平成30年4月1日～平成31年3月31日

①収入の部

項目	予算額	決算額	摘要
終身会費	90,000	210,000	会費 30,000 円×7 名入会
懇親会会費	60,000	72,000	会費 3,000 円×24 名出席
寄付金	0	5,000	
繰越金	1,153,993	1,153,993	
雑収入	0	10	利子
合計	1,303,993	1,441,003	

② 支出の部

項目	予算額	決算額	摘要
総会・懇親会費	50,000	0	講師謝礼・交通費・お花代等
懇親会費	60,000	48,840	ケータリング代・飲み物代
役員交通費	90,000	26,000	役員会 2 回
事務費	10,000	0	
予備費	50,000	0	
合計	260,000	74,840	

収入 1,441,003－支出 74,840＝1,366,163

差引残高 1,366,163 円は 2019 年度に繰り越いたします。

上記のとおり、報告いたします。

平成 31 年 3 月 31 日 会計 須藤佐知子 西出久美

監査の結果、上記報告書に間違いのないことを報告いたします。

平成 31 年 3 月 31 日 会計監査 渡邊久美 本橋由美子

質疑応答なし

出席者の拍手を持って可決承認された

(3) 第 3 号議案 『修了生の会 事務局 (案)』: 大草由美子

【本学の同窓会に入る条件】

- ①支部設立の認可を受ける必要がある。
- ②終身会費 2 万 5 千円の支払いが必要である。
- ③経費補助を受けるには申請書、見積書の提出が必要である。(最大 5 万円)
- ④名簿の管理、事業計画・報告、予算書・決算書を 4 月 1 日に提出する。
- ⑤会員への連絡は支部が各自で行う。

上記の条件等を鑑み修了生の会役員会で今後の運営を継続するために案を以下の通り検討したのでご審議いただきたい。

案 1: 本学同窓会に登録する。名簿の管理を業者に委託する。

案 2: 修了生の会として役員が運営する。役員会が名簿を管理する。

案 3: 修了生の会として役員が運営する。名簿の管理を業者に委託する。

追加発言：大草由美子

個人情報保護の観点から名簿の管理を適正にどのように行うのか、今後の会費等と併せて考える必要がある。今回の総会については、各期の繋がりを活用して配信したが大変な作業を要した。名簿の管理には、氏名、住所、電話、職場等の管理が必要になり、変更の対応も必要になる。参考までに、目白大学認定課程修了生の会「諏訪の会」は目白大学の教員が管理している。

また、本学の同窓会に入るには入会金 25,000 円がかかる。学部の学生は入学と同時に同窓会の入会となっている。本修了の会はさらに 25,000 の追加になり、会費から捻出すると、経費が年間 50,000 円しか使えない事になる。名簿の管理、個人情報の管理については、本学の事務局も名簿の管理を外部委託している。本修了の会が外部委託にする場合の予算の見積もまだでていない状況である。

以上の事を踏まえて、今回本学の同窓会等情報が不足していることもため、次年度の総会で再審議としたい。今回は、決定はせず、次年度に向けて検討していく事で承認を得たい。

質疑応答なし

出席者の拍手を持って可決承認された

(4) 第 4 号議案 『修了生の会 会則一部変更について (案)』：大草由美子

別紙 会則参照

第1章 総則

①第 3 条 本会は、目白大学国立埼玉病院キャンパス (埼玉県和光市諏訪 2-12) に事務局を置く。

変更→ 本会は、目白大学修了生の会会長の定めるところに事務局を置く。

②第 10 条 副会長 2 名ないし 3 名 副会長は会長を補佐し、必要な時には会長の職を代行する。

変更 → 副会長 2 名 副会長は会長を補佐し、必要な時には会長の職を代行する

③監査 2 名 監査は会務並びに会計を監査する。

変更 → 監査 1 名 監査は会務並びに会計を監査する。

理由：事務局を目白大学国立埼玉病院キャンパスに置けない。また、修了生が減少しているため、経費の削減を削減する為、役員人数を削減し交通費の削減を図る。

質疑応答なし

出席者の拍手を持って可決承認された

(5) 第 5 号議案 『令和元年度 事業計画 (案)』：大草由美子

① 事業方針

修了生の会としての組織基盤を確立するため、会の活動内容について積極的な広報活動を行い、会員の拡大を目指す。また、継続的に大学院修了生・在校生間の情報交換会の開催、看護職者や連携する方々との相互交流、意見交換の場を作る。

② 活動実施に関する事項

○定期総会と情報交換会

[内容] 定期総会開始および終了後の懇親会

[場所] 目白大学 国立埼玉病院キャンパス

[日時] 未定

[対象者] 大学院修了生・在学生・教員等

[予算] 懇親会参加費 参加者からの会費制

○看護職者や関連する方々との相互交流・意見交換会

[内容] 講師を囲んでの講演・勉強会、研究発表会等を企画・開催

[場所] 目白大学 国立埼玉病院キャンパス

[日時] 未定

[対象者] 大学院修了生・在学生・教員等

[予算] 講師謝礼、懇親会費用

③ 広報活動

○大学院在学生へ修了生の会について説明を行う

○学位授与式をお祝いする

[予算] お花代

○ホームページを使って情報発信を行う

今後、研究発表会をしたいと考えている。また、事業の案内等はホームページでお知らせする。

質疑応答なし

出席者の拍手を持って可決承認された

(6) 第6号議案 『2019年度 会計予算案』：西出久美

平成31年4月1日～2020年3月31日

① 収入の部

項目	予算額	摘要
終身会費	90,000	30,000×3名
懇親会費	60,000	会費3,000×20名
前年度繰越金	1,366,163	
収入合計	1,516,163	

② 支出の部

項目	予算額	摘要
総会・講演会費用	50,000	講師謝礼、お茶代、お花代、資料印刷代等
懇親会費用	60,000	ケータリング代
役員交通費	90,000	2000円×9人×5回
事務費	10,000	
予備費	50,000	
支出合計	260,000	

収入 1,516,163 － 支出 260,000 ＝ 1,256,163

繰越し金 1,256,163 円

追加説明 大草由美子

- ・今まで総会を9月以降に行ってきた。年度と会計年度を一緒にし、4月からとしたいため、次年度予算を平成31年4月からとした。
- ・2期生から4万円の寄付をいただいた。次年度の予算報告に計上する。

質疑応答なし

出席者の拍手を持って可決承認された

(7) 第7号議案 『新役員選出について』

2019年度 修了生の会新役員（案）

副会長	吉浦 里香	6期
書記	藤田 雅美	4期
会計	藤田 佳代子	1期
監査	遠藤 恭子	4期

質疑応答なし

出席者の拍手を持って可決承認された

(8) その他

【意見】

- ①今回、修了生は何名入会しているのか。役員を減らして、交通費を減らすことは良

と思うが、今後修了生の会の活動をさらに活発にしていくために、新たに役員を増やすという事も考えてもよいのではないか。

→ 8期は10名修了したが、3名が入会している。

修了の会と「企業」とタイアップしていくという事も考えたい。

② 名簿の管理について

MUSCからの名簿の引き継ぎはできなかったのか。

→ 事務局としては、個人情報についてのトラブルもあったようで、直接本会会長への引き継ぎはできなかった事情がある。

③総会の時期について

これまで9月以降に行ってきた。会計年度の締めを考えると5月ごろが良いのかという事を今までにも議論してきた。しかし、結局は、9月になっていた。今後は、昼間だけでなく、夜間に実施なども考えていきたい。

→5月以降に変更可能性があるという事に承認を得た。

(9) 新役員の紹介

旧役員・新役員の挨拶

4) 総会閉会 : 渡邊 光代

6. 閉会宣言 : 平井佳代

以上

議事署名

令和2年3月30日

上記内容を確認致しました。

氏名 河島 夏来